

看護師だより

★チームZAITAKU新メンバー紹介★



医療秘書

たかの かおり
高野 香織

◆出身地…岐阜県 ◆血液型…A型

◆好きな食べ物…チョコレート

◆休日の過ごし方…

家族でいろいろな所に出かけたり、バーベキューやショッピングをして過ごしています。

◆家族…

主人と4歳・6歳の息子の4人家族です。

◆最後に一言…

11月に入社したばかりで、まだまだ学ばせていただく毎日ですが、早くお役にたてるよう一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。



ベビーシッター

いいだ えみこ
飯田 映巳子

◆出身地…菰野町

◆家族…

夫と中学1年生の息子と小学3年生の娘、義父と義母の6人家族です。

◆夢…

子供たちの夢（野球選手と美容師）がかなうこと。

◆最後に一言…

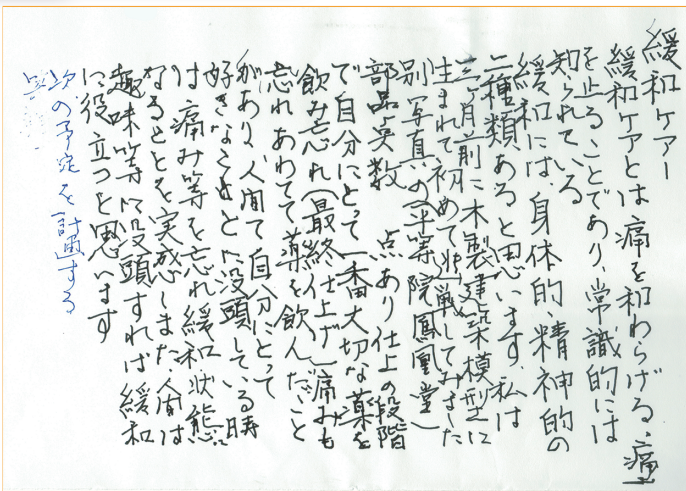
安心して働いていただけるよう大切にお子様をお世話します。

在宅医療研修を終えて…

研修医となって半年が経ち、病院のシステムがわかってきた頃にいしが在宅ケアクリニックにやってきました。当初は在宅医療とはいかなるものか、緩和ケアとはいかなるものかを学ぶためにここでの研修を選択しました。多くの人にとって最も寛げる場所は自宅であり、そこで最期を過ごしたいと考える方も、現在はまだまだ多数派ではないがいらっしゃいます。実際に訪問診療を行ったところ、入院されている患者さんに比べ、在宅で受診されている患者さんの方が、笑顔にあふれ楽しそうに過ごしていらっしゃる方が圧倒的に多いことに気づかされました。また入院中の方が在宅診療に切り替える一部始終を拝見したところ、明らかにご自宅の方が明るくなっていました。やはりご自宅の方が安心して過ごせるのかもしれません。今後は日本の医療も、在宅ケアを積極的に普及させていくべきだと思いました。そうすればより多くの人に少しでも笑顔が戻るのではないのでしょうか。また今回の研修で、病院と診療所・在宅ケアの連携について学ぶことができました。病院勤務だけではあまり見えてこない部分もあるので、貴重で大切な経験ができたと思います。さらに患者さんとの接し方、ご家族さん・関係者さんとの接し方についても学ばせていただきました。まだまだ僕は未熟者であり、コミュニケーション能力や診察能力をもっと磨かなければならないと痛感したことも良かったと思います。

今回の経験を今後に活かし、スーパードクターとなって皆さんのお役に立てるように日々精進してまいります。少しだけご期待ください。ありがとうございました。

四日市羽津医療センター
研修医 岩崎 竜也



60台後半のT.Aさん。お会いしてから2年半になりました。血液の病気を抱え、抗癌剤の後遺症と病気そのものによる全身にしびれのような疼痛があり、ほとんどベッドの上で過ごしていらっしゃいます。病気になる前には傾聴ボランティアとしての活動をされていました。その活動で学んだこと、傾聴することの大切さを折りに触れ話して下さいます。その話は実践的でとても中身があり教えていただくことばかりです。本当にありがとうございます。

また入院中からベッド上でできる楽しみを色々みつけてられました。入院中にされたぬりえは、本当にこれを色鉛筆で塗ったのかと思うほど繊細な色づかい。紙で作成された法隆寺の弥勒菩薩は慈愛にあふれ、お人柄を表しているようです。小さな木片をひとつひとつ重ねて五重塔、宇治平等院と次々にすばらしい作品を完成されました。段取りの一つ一つに妥協せず、「あっという間に時間がたつ」「これをしていると痛みどめを飲む回数が減る」「これも緩和のひとつ」とおっしゃって、作品が完成するのを残念がってもいらっしゃいました。そんな思いを文章にしてくださいました。

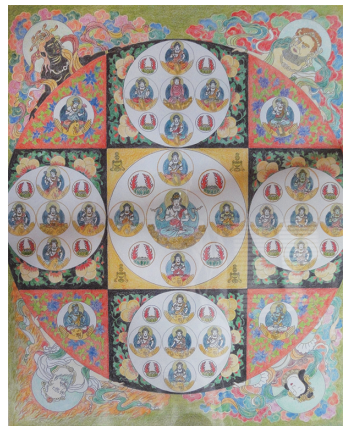
素敵な作品を
ご紹介します！



平等院鳳凰堂の模型



五重塔の模型



塗り絵



弥勒菩薩